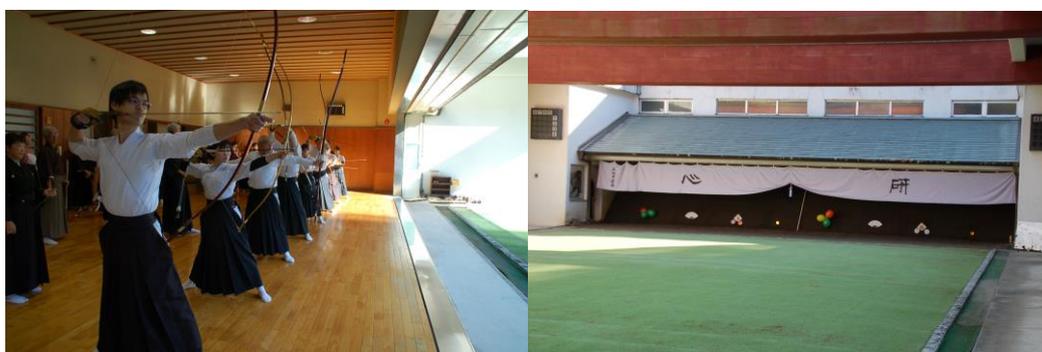


1月5日、トク化キュリティ平塚総合体育館内の弓道場に於いて射初会（いぞめかい）が行われました。射初は年頭にあたり、初めて弓を引く時に行われる行事です。通常の稽古では直径36cmの的を狙いますが、射初会では特設のユニークな的に向かって矢を放ち、楽しい一時を過ごしたのです。



さて、今年は平塚弓道協会創立50年を迎えます。昭和43年（1968年）に平塚市桃浜町に弓道場が建設され、翌年9月、平塚弓道協会の発足を記念して記念大会が行われました。そして、平成3年に平塚市総合体育館内に第三武道場として弓道場が建設され、同年4月29日に弓道場落成披露の会が開催されたのです。

範士八段宮田融先生は道場建設、協会発足にご尽力なされ、以来50年の長きに亘り会員を育成されてきました。本日は射初会を楽しむ一日ではありましたが、このように弓を引ける環境に感謝し、今年も正しく修練するぞと心を新たにしましたのでした。^^.